

G3m上の不動態ペプシン

Cat. No. NATE-1767

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

ペプシンはエンドペプチダーゼです。ペプシンは、芳香族およびジカルボン酸L-アミノ酸残基の隣接部位で、特にフェニルアラニンとロイシンに優先して好ましく、パリン、アラニン、グリシンの隣接部位ではないタンパク質やペプチドを加水分解します。ペプシンはpH 6.0以上では安定ではありません。G3m: CRカラムあたり25 µgのペプシン (0.4 m Anson) がデキストランに固定化されています (1 m Anson単位は、pH 2で37.5°Cの酸性ヘモグロビンから放出されるチロシンとして計算されたフォリン陽性アミノ酸の1 µmoleに相当します。このmAnson単位は約180 D-A280単位に相当します)。保存バッファー: 50 mMグリシン、10% (v/v) グリセロール、pH 4.0 反応バッファー: 20 mM Naアセテート、pH 4.7 洗浄バッファー: 20 mM Naアセテート、1.0 M NaCl、pH 4.7

別名

EC 3. 4. 23. 1; ペプシン; 乳酸ペプシン; ペプシンフォルティオール; 胃底ペプシン; ペプシン乳酸エリクサー; P I; 乳酸ペプシンエリクサー; P II; ペプシンR; ペプシンD; ペプシンA

製品情報

由来

豚の粘膜

EC番号

EC 3. 4. 23. 1

保管・発送情報

保存方法

4 °C